

エコプロダクツ2012
『自転車エコ学園』

報告書

一般財団法人 日本自転車普及協会

エコプロダクツ2012 『自転車エコ学園』概要

- 名称：エコプロダクツ2012『自転車エコ(Eco)学園』
- 会期：2012年12月13日(木)～15日(土)
- 会場：東京ビッグサイト[東4ホール]
- 参画企業・団体：
技研製作所、シマノ、パナソニックサイクルテック(株)、ブリヂストン
サイクル、ヤマハ発動機、(一財)日本自転車普及協会
- 協力：(特非)自転車活用推進研究会、rin project
- 出展趣旨：CO2を排出しない自転車は、環境にやさしいエコな乗り物である。車依存社会からエコな乗り物である自転車を活用した持続可能な社会づくりを提唱する。
しかし、自転車は乗り方のルール・マナーを守らなければ、危険な乗り物となってしまうため、健全な乗り方を広く啓発する必要がある。
これらを一般に分かり易く伝えるため、「学校・教室」スタイルで情報発信を行う。
- エコプロダクツ2012来場者数：

日付	12/13(木)	12/14(金)	12/15(土)	合計
来場者数	60,960人	68,290人	49,251人	178,501人
前回2011年	60,231人	69,444人	51,812人	181,487人



自転車エコ学園 展示ブース

学校をイメージしたメインパネル



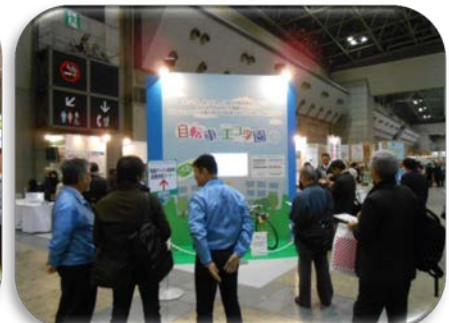
昭和40～50年代にかけて一世を風靡した、懐かしのフラッシャー付ジュニアスポーツ車の展示



メインパネル前に展示されたジュニアスポーツ車。

「うわ～、懐かしい!」と言って足を留める方がたくさんいらっしゃいました。

また、パネル中央のモニターでは自転車文化センターで作成した「自転車の安全啓発及び歴史映像」等の映像を流しました。多くのお客様がじっくり見入っていました。

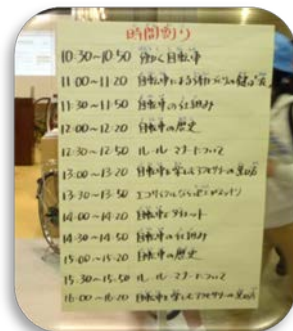


自転車エコ学園開校！ 自転車教室

自転車に纏わる様々なお話を、授業形式で来場者の方にご覧いただきました。

【自転車教室時間割】

- 1時間目 社会／働く自転車(パナソニック)
- 2時間目 保健体育／自転車による体づくりの鍵は「波」(シマノ)
- 3時間目 科学／木・金 自転車の仕組み(自転車文化センター)
土 電動アシスト自転車の仕組み(ヤマハ)
- 4時間目 歴史／木・金 自転車の歴史(自転車文化センター)
土 80年代ジュニアサイクリングの歴史(疋田氏)
- 5時間目 道徳／ルール・マナーについて(自転車活用推進研究会)
- 6時間目 家庭科／自転車を楽しむアクセサリーの選び方(rin project)
- 7時間目 社会／エコサイクルなら地上がスツクリ(技研工業)
- 8時間目 保健体育／自転車でダイエット(内海氏)
- 9時間目 科学／木・金 自転車の仕組み(自転車文化センター)
土 電動アシスト自転車の仕組み(ヤマハ)
- 10時間目 歴史／木・金 自転車の歴史(自転車文化センター)
土 80年代ジュニアサイクリングの歴史(疋田氏)
- 11時間目 道徳／ルール・マナーについて(ブリヂストンサイクル)
- 12時間目 家庭科／自転車を楽しむアクセサリーの選び方(rin project)



自転車エコ学園開校！自転車教室

自転車教室に参加してくれた子供たち。みんな興味深そうに話を聞いていました。



土曜日の足田氏の「80年代ジュニアサイクリングの歴史」では、楽しいお話と懐かしい自転車のスライドに、ブースがいっぱいになるほどの盛況振りでした。

ブース外側では、「走っている自転車は、なぜ倒れないの？」というジャイロ効果を体験できる実験に、参加した方は、とても楽しそうでした。



「自転車エコ学園」で配布した冊子



ジュニアスポーツ車の展示には、来場者の多くが足を止め、じっくり見入っていました。中には、とても嬉しそうに写真を撮っていかれる方も。



自転車エコ学園 展示パネル①

授業形式の「自転車教室」講演に合わせた、自転車についてのパネルを展示しました。

多くの方が興味深くパネルに見入っていました。

■ルール・マナー

自転車メンテナンスのキーワード
「ぶたはしゃべる」

自転車メンテナンスのキーワードは「ぶたはしゃべる」だよ！

- ぶ** ブレーキはきちんと利いている？
- た** タイヤに空気は入っている？
- は** 反射板やライトはバッチリ？
- しゃ** あなたに合った自転車に乗っている？
- べ** ベルが装着されていて、ちゃんと鳴る？

「安全なサイクルライフを楽しもう！」

ルールやマナーを守って安全なサイクルライフを楽しもう！

- 自転車はクルマの仲間！** 自転車は、車道の左側を走るのが原則だよ！
- 歩道では歩行者優先！** どうしても歩道を通る時は、歩行者を優先しよう！
- 交差点は危険がイッパイ。** 信号無視や飛び出しは絶対ダメ！青信号でも左右前後の確認をしよう！
- 自転車乗るなら保険に入る！** 自転車事故の加害者は、子どもでも免責されないよ！
- ヘルメットをかぶろう。** 自転車に乗る時には、かならずヘルメットをかぶるようにしようね！

■家庭科

「自転車通勤便利アイテム大紹介」

家庭科 自転車通勤を安全・安心・快適にする便利アイテム大紹介！

- ヘルメット** ヘルメットには緩衝材やタイプ別など様々な種類があります。必ずお顔で試着して合うものを選びましょう。
- サングラス** 眩しさを抑え、目はよく見えます。曇りや雨でも使えるタイプもおすすめです。
- ドライジャケット** 防水・透湿性のある生地を使用し、雨や汗を吸収し、蒸れを防ぎます。機能性に加え、見た目も優れたスポーツジャケットがあります。
- サイクリンググローブ** 手袋は、手を守るだけでなく、握りやすさを高める効果があります。また、手汗を吸収し、滑りを防ぎます。
- 3Way ハンドルバグ** ハンドルに装着し、小物や書類を収納できます。また、反射材が付いているので、夜間でも目立ちます。
- ウェア**
 - フルフェイスヘルメット** ヘルメットは、頭を守るだけでなく、顔面を守る効果があります。
 - ウェア** 自転車通勤には、快適なウェアが大切です。透湿性のある生地や、反射材が付いたウェアがおすすめです。

■科学 ~進化する自転車のしくみをしよう！

「電動アシスト自転車のしくみ」

科学 1 「進化する自転車」のしくみをしよう！

●電動アシスト自転車のしくみ

電動アシスト自転車は「トルクセンサー」と「ペダルアシストセンサー」とが、人がペダルを踏む力とペダルアシストセンサーが検知したペダルの回転を「コントローラー」に伝えます。

コントローラーでは内蔵されたコンピューターが、センサーからの情報を基に、走行状況に合った最適なアシスト力（トルク）を計算し、モーターに伝えます。

センサーによる検知したアシスト力と、現在までの走行速度、ペダルの回転速度を基に、アシスト力（トルク）を計算し、モーターに伝えます。

モーターは、アシスト力（トルク）をアシスト力（トルク）に変換し、ペダルに伝えます。

ペダルアシストセンサーは、ペダルの回転速度を検知し、アシスト力（トルク）を計算し、モーターに伝えます。

トルクセンサーは、ペダルの回転速度を検知し、アシスト力（トルク）を計算し、モーターに伝えます。

スピードセンサーは、自転車の走行速度を検知し、アシスト力（トルク）を計算し、モーターに伝えます。

バッテリーは、モーターに電力を供給し、アシスト力（トルク）をアシスト力（トルク）に変換し、ペダルに伝えます。

専用充電器は、バッテリーを充電し、アシスト力（トルク）をアシスト力（トルク）に変換し、ペダルに伝えます。

リチウムイオンバッテリーは、アシスト力（トルク）をアシスト力（トルク）に変換し、ペダルに伝えます。

ドライブユニットは、アシスト力（トルク）をアシスト力（トルク）に変換し、ペダルに伝えます。

「変速システムを知ろう！」

科学 2 「進化する自転車」のしくみをしよう！

●変速システムを知ろう！

変速システムには、「内装変速」と「外装変速」の2つがあり、それぞれ特徴が異なっており、自転車のスタイルや用途などによって使い分けられています。

内装変速 美しいベルからスポーツーな走りまでカバーできる変速システムです。外装でも良いが、スマートなベルの自転車に最適です。

Point 1 止まった状態で、ペダルを踏むだけで、変速が完了します。

Point 2 メンテナンスは、ほとんど不要です。本車がペダルコムの入る部分を壊さずに、変速機構を調整することができます。

外装変速 スポーツーな印象を与えるベルクスと快適な走りも手軽に実現したいだけの変速システムです。

Point 1 様々な状況で、効率的な走りを実現。ギア数が多い分、変速を早く戻せば、一定の速度で走り続けることができます。

Point 2 スポーツーな走りを実現。変速機構がシンプルで、メンテナンスが容易です。

「ハブダイナモを知ろう！」

科学 3 「進化する自転車」のしくみをしよう！

●ハブダイナモを知ろう！

ハブダイナモってなに？

自転車の軸受けには大きく2つあり、1つは昔からある従来のダイナモ、そしてもう1つがハブダイナモ。従来のダイナモは、ローラーとタイヤを摩擦させることで発電しますが、その音がうるさいことや、発電時にペダルが重くなるなどといった欠点がありました。その点、ハブダイナモではハブ（車輪の中心部分）と一体化されており、その回転によって発電するため、音も静かペダルが重くなることもありません。

ハブダイナモのしくみ

ハブ内部に取り付けられた複数の永久磁石がハブの回転に合わせて回転すると、固定の車輪に取り付けられたコイルに電流が流れ、発電されるようになっています。

ハブダイナモのメリット

- 1 軽くて走る**
 - 従来のダイナモに比べてペダルが重くない。
 - 従来のダイナモに比べて音が静か。
 - 従来のダイナモに比べて発電効率がよい。
- 2 音が静か**
 - 従来のダイナモに比べて音が静か。
 - 従来のダイナモに比べて音が静か。
 - 従来のダイナモに比べて音が静か。
- 3 その他のメリット**
 - オートライトに接続（ライトとセット）、ペダルアシスト機能との接続は可能。
 - ライトの照射の自由度が上がる（ペダルアシスト、点検灯）。
 - 従来のダイナモよりもペダルを踏む必要がない。

自転車エコ学園 展示パネル②

■算数

自転車は環境に優しい、
エコな乗り物

算数 1

自転車は環境に優しい、エコな乗り物

色々な乗り物のCO₂排出量を比較してみよう！
1km移動するのに排出するCO₂(二酸化炭素)の量をイメージしてみよう！

新幹線	165 g/km
飛行機	110 g/km
バス	76.0 g/km
乗用車	61.5 g/km
電車	18.0 g/km
徒歩	約 13.0 g/km
電動アシスト自転車	約 4.0 g/km
自転車	約 3.5 g/km

なんと！
歩くよりも自転車の方が
二酸化炭素排出量が少なく、
また地球温暖化ガスも
一切出さないのです！

自転車はおサイフにも優しい、
エコな乗り物

算数 2

自転車はおサイフにも優しい、エコな乗り物

満員電車にも渋滞にも、さようなら。
毎月の定期代とも、さようなら。

交通網が発達している都市部ですが、車での渋滞・満員電車など、特に遅延している通勤時間帯での移動手段に満足していますか？
毎日の移動をもっと快適・便利にしてください。
それが電動アシスト自転車の通勤スタイルです。

一般の自転車と比べ、坂道や渋滞時も楽に走ることから通勤の負担が軽減されます。

通勤に負担がかかりすぎる通勤時間帯の移動手段を再考してみよう！

定期代に比べてもとても経済的、車中での移動にも便利です。

10万円程度を投資すればコストパフォーマンスもGood!

■社会

地下機械式駐車場
「エコサイクル」

社会 1

地下機械式駐車場「エコサイクル」

(1) エコサイクルなら
地下に自動で自転車を運ぶから地上がスッキリ！

(2) エコサイクルなら
簡単操作で、入出庫にかかる時間がわずか10数秒！

エコサイクルとは
自動車をセレクトすると、自動的に地上まで出てきます。

とびがいて、自分で自転車が
出てきます。

エコなサイクル・ライフ・スタイル

社会 2

世界が注目 エコなサイクル・ライフ・スタイル

(1) シェアバイク
自転車に乗るだけでロードバイクや電動バイクにも入る「Banglady Cycle Hire」が、エネミー賞を受賞。自転車、電動自転車、シェアバイクといった21世紀の移動が、私たちのライフスタイルを大きく変えていくでしょう。

シェアバイク(共有自転車)はICT技術の導入によって管理システムが高度化し、世界中の都市で導入されるようになりました。日本では北沢川流域にシェアバイクが多いですが、札幌・東京・横浜・広島などで30分以内無料の自転車が駅中に設置されていて、24時間利用が可能なシステムが導入されています。

(2) 自転車レーン整備
札幌市の平均を大きく超過230%強(1.6倍)に自転車レーンが整備。交差点を通過する「赤信号マーク」や、車道からアクセスするシェアバイク(原付バイク)ポートなど、日本で初めての試みが行われています。自転車専用レーンや歩道の自転車専用エリアの内に自転車レーンを設け、これも日本発。自転車専用、安全に利用できる自転車づくりが進んでいます。

■保健体育

自転車でエコに体づくり！

保健体育 1

自転車でエコに体づくり！

自転車による「体づくり」のキは「波」！
自転車ならではの「波」が運動の強弱に。上りはきつ、下りはラクというギャップが体力の向上に役立っています。

調査結果では、平均時速22km程度の速さでも心拍数が大きな差が見られます。そして、この上り坂で心拍数が上昇し下りでは安定するという、自転車ならではの特殊な運動強度の「波」が、強い負荷を長く感じることなく運動できるポイントとなっているのです。

また自転車の場合、登坂と降坂の繰り返しは効果的なインターバルトレーニングになっているとも考えられています。積極的に一時停止や信号などのルールやマナーを守り、美観と健康の向上にも役立てください。

【データ1】運動時の心拍数変化と分布の一例

【データ2】運動時の特徴

項目	数値
心拍数 (bpm)	175.0
1階層歩行の標準上昇速度 (m/s)	1.81
歩行速度 (歩行標準歩速) (km/h)	13.14
運動時間 (分)	37:20

【データ3】運動時の運動強度

項目	数値
心拍数 (bpm)	175.0
心拍数 (bpm)	175.0
心拍数 (bpm)	175.0
心拍数 (bpm)	175.0
心拍数 (bpm)	175.0

保健体育 2

自転車でエコに体づくり！

習慣的に自転車に乗る人の血液はサラサラ！
血糖値をはじめ、すべての数値が正常範囲内。メタボ対策にも自転車が効果的だといえます。

健康状態のバロメーターである血液について右の6項目で検査したところ、すべての項目において正常値という結果に。日本人で増加している糖尿病については、血糖値平均が88.4mg/dLの健康な状態であり、動脈硬化や狭心症・心筋梗塞などの病気につながりやすい中性脂肪やコレステロールの数値もすべて正常範囲で、自転車に継続して乗ることが体に健康に役立っていることがわかります。

持久力を示す最大酸素摂取量も良好な数値で、メタボ対策をはじめ、体力を高めた身体の中からきちんと健康づくりを行うなら、「習慣的に自転車」が効果的だといえます。

血液検査の結果

項目	数値	正常範囲
血糖値 (mg/dL)	88.4	70-100
総コレステロール (mg/dL)	182.7	120-160
LDLコレステロール (mg/dL)	102.4	70-100
HDLコレステロール (mg/dL)	50.3	40-60
中性脂肪 (mg/dL)	50.3	50-150
尿酸値 (mg/dL)	5.0	3.0-7.0

電動アシスト自転車試乗コーナー

●開催時間：平成24年12月13日(木)～15日(土) 11:00～16:00(最終日は15:00まで)

●参加人数：

日付	12月13日(木)	12月14日(金)	12月15日(土)	合計
天候				—
試乗者数	126人	161人	25人 (雨天中止)	312人
前年試乗者数	182人	164人	159人	505人

●協力：パナソニックサイクルテック(株)、ブリヂストンサイクル(株)、ヤマハ発動機



電動アシスト自転車への関心は依然高く、試乗を目的に来場されている方が多数いらっしゃいました。

最終日は、午後早い時間から冷たい雨が降り出してしまったため、試乗中止となってしまい、残念がる来場者の方が多くいらっしゃいました



Panasonic Ideas for Life

ビビチャージ・W

商品特徴
走りながら発電・充電できる再生充電システムと大容量17.6Ahバッテリー搭載の最長距離モデル。

希望小売価格 ¥165,000

バッテリー	17.6Ah
充電容量	約4.5時間
一充電走行距離	約88km
充電機	充電機(約1.5時間) / 充電機(約1.5時間)
重量	25.3kg

BRIDGESTONE

Bikke e (ビッケ e)

商品特徴
アーツを編んで自分だけのオリジナルモデルが実現。親子の「ヘアインクル」もできます。

希望小売価格 ¥122,800

バッテリー	8.6Ah 25.2V
充電容量	約4.5時間
一充電走行距離	約33km
重量	25.5kg

YAMAHA

PASナチュラルL スーパー

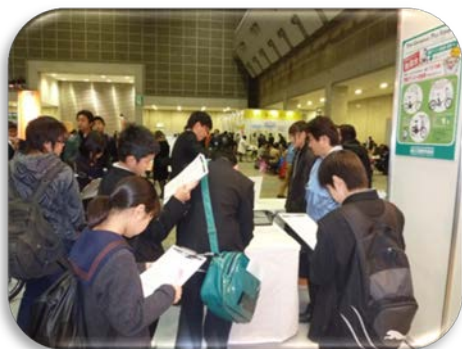
商品特徴
アシストレベル最上位モデル。長時間走行に耐久、装備も充実。

希望小売価格 ¥125,000

バッテリー	8.6Ah
充電容量	約4.5時間
一充電走行距離	約88km
重量	25.5kg

『自転車エコ学園』ブースには、上記の電動アシスト自転車が展示されました。

自転車に関するアンケート／結果



電動アシスト自転車試乗会及びアンケート回答者には、豪華賞品の当たる抽選会を実施



【調査概要】

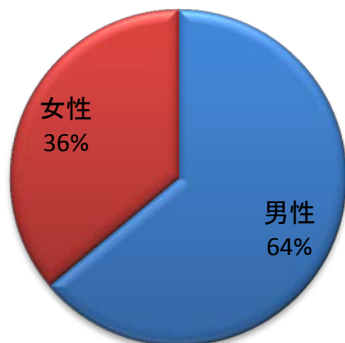
- 調査目的: 自転車利用の目的や自転車走行の実態や意識の把握
- 調査対象: 自転車エコ学園ブース来場者
- 調査期間: 平成24年12月13日(木)～15日(土)
- 調査方法: 来場者にアンケートを渡し、回答者が自ら記入
- 回答者数:

	13日(木)	14日(金)	15日(土)	合計
男性	168名	317名	278名	763名
女性	99名	137名	195名	431名
合計	267名	454名	473名	1,194名

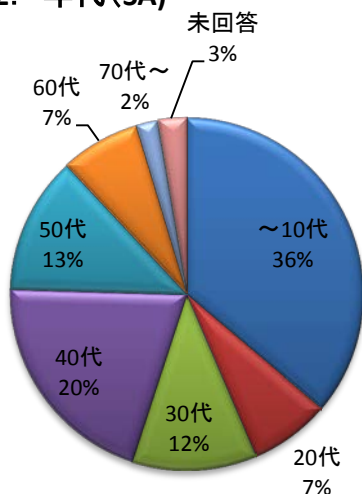
【属性分析】

- ・設問によって回答者数が異なる場合がある。
- ・SA: 選択肢を1つ選ぶ設問
- ・MA: 当てはまる選択肢を複数選ぶ設問

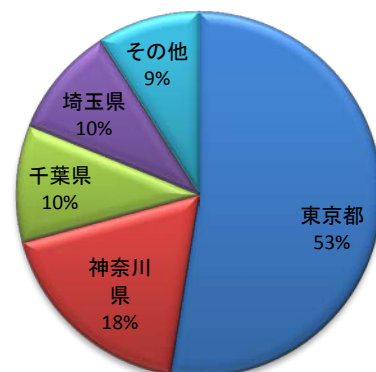
Q1. 性別 (SA)



Q2. 年代 (SA)



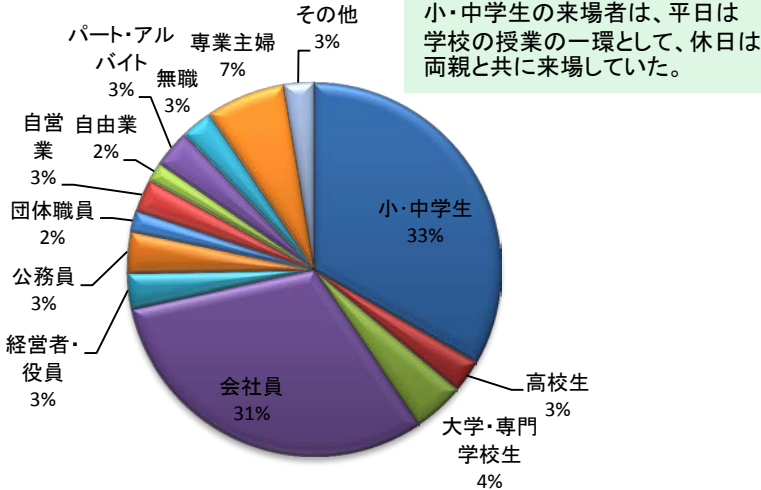
Q3. 居住地 (SA)



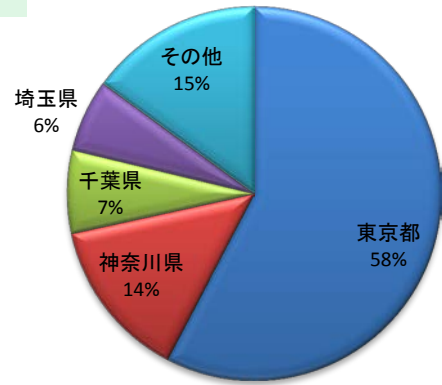
居住地における「その他」については、茨城県や群馬県などが最も多く3割を占めている。それ以外は、関西が1割、東北0.5割、最も遠方は沖縄県だった。

自転車に関するアンケート／結果

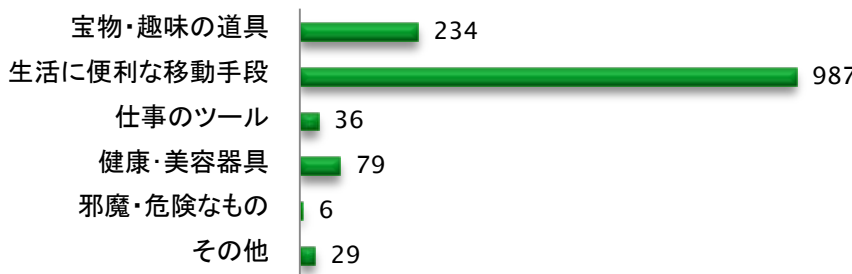
Q4.. 職業(SA)



Q5. 通勤・通学先(SA)



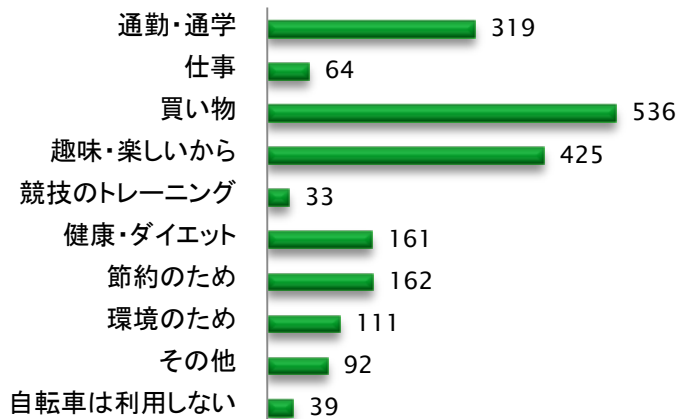
Q6. あなたにとって「自転車」とはなんですか？(MA)



「宝物・趣味の道具」の回答と「健康・美容器具」は、重複回答をしている人が多く、自転車による健康・美容の維持を趣味として楽しむ傾向が伺える。

しかし、やはり一番多いのは、「生活に便利な移動手段」であり、近～中距離の移動は自転車が一番適していることの表れといえる。

Q7. 自転車の利用目的はなんですか？(MA)



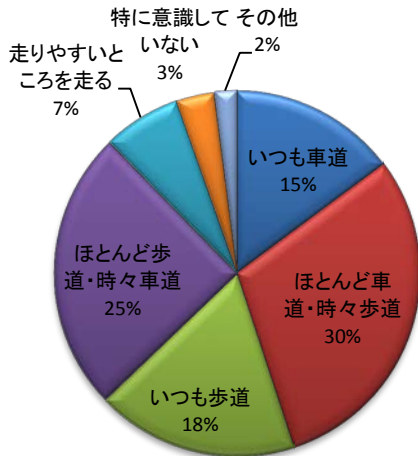
自転車の利用目的では、「買い物」という回答が一番多く、次いで「趣味・楽しいから」という回答であったことから、単に移動手段として便利というだけでなく、自転車で走ることを楽しんでいる人も多くいる。

また、その他の意見では、主に小・中学生が習い事や塾に通うためや、遊びに行くために自転車を利用しているという回答が多かった。

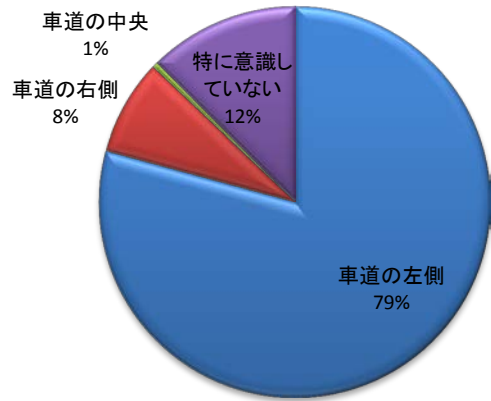
「節約のため」、「環境のため」といった回答は、全体の1割程度にとどまった。

自転車に関するアンケート／結果

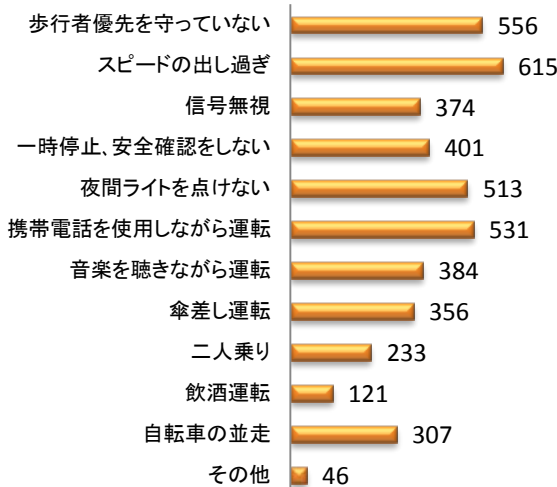
Q8. 歩道のある道路での通行箇所(SA)



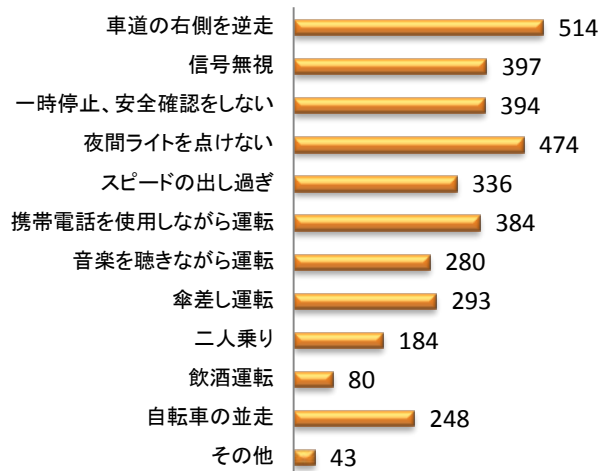
Q10. 車道(歩道のない道路含む)での走行箇所(SA)



Q9. 歩道で自転車に危険を感じた場面はありますか？(MA)



Q11. 車道で自転車に危険を感じた場面はありますか？(MA)



歩道のある道路を自転車で走行する場所では、車道・ほとんど車道と答えた人が45%、歩道・ほとんど歩道が43%でほぼ同率だったことから、「自転車は車道を走る」という意識が浸透しているとは言い難い。しかも、歩道上において、自転車が「スピードを出し過ぎている」、「歩行者優先を守っていない」というのが実態として浮かび上がっており、自転車は車両の仲間だという意識の低さが伺える。

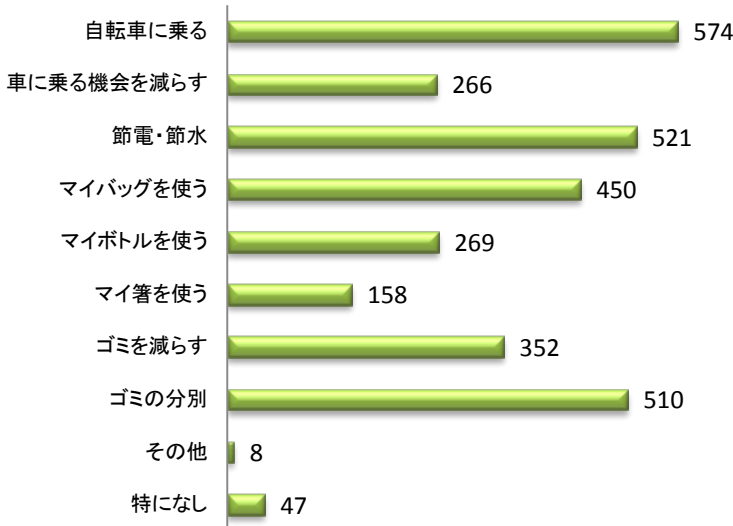
また、車道においては、左側を走行すると答えた人が8割だが、右側の回答も少数あった。

しかし、車道で危険を感じた場面として「右側を逆走」が一番多く、逆走が交通ルール違反と認識していない自転車利用者の多さが伺える。また、逆走を危険と感じた人自らが「車道の右側」を走行しているとの回答もあり、自転車が道路のどこを走れば良いのか分かっていない自転車利用者も少なくないと思われる。

歩道・車道を問わず、夜間の無灯火、携帯電話の使用や音楽を聴くなどの「ながら走行」の多さもルール浸透率の低さがよく分かる数字であり、今後も自転車利用のルール・マナーの周知を強化する必要があるといえる。

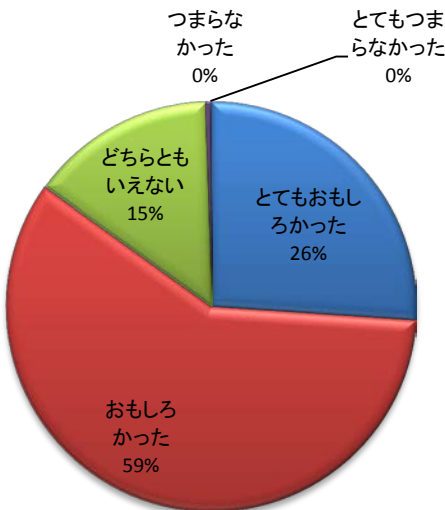
自転車に関するアンケート／結果

Q12. 環境のため心がけていること(MA)



環境のために「自転車に乗る」という意見が非常に多く、自動車を手放したという方もいた。
また、自転車だけでなく、なるべく歩く、公共交通機関を使用するという声もあった。
節電や節水を心掛けているという回答も多く、ゴミの分別やマイバッグ等の使用も一般的に浸透していることが伺える。

Q13. 『自転車エコ学園』の感想



「とてもおもしろかった」、「おもしろかった」という意見が非常に多く85%に上った。
「どちらともいえない」という意見では、「自転車教室を見られなかったから」という声があった。

自転車に関するアンケート用紙

自転車に関するアンケート

Q1 性別 男性 女性 Q2 年代 ~10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代~

Q3 お住まい 東京都 神奈川県 千葉県 埼玉県 その他()

Q4 職業 小・中学生 高校生 大学・専門学校生 会社員 経営者・役員 公務員 団体職員
 自営業 自由業 パート/アルバイト 無職 専業主婦 その他()

Q5 通勤・通学先はどこですか? 東京都 神奈川県 千葉県 埼玉県 その他()

Q6 あなたにとって「自転車」とはなんですか?
 運動・趣味の道具 生活に便利な移動手段 仕事のツール 健康・美容器具 邪魔・危険なもの
 その他()

Q7 自転車を利用する目的は何ですか?
 通勤・通学 仕事 買い物 趣味・楽しみから 競速のトレーニング 健康・ダイエットのため
 節約のため 環境のため その他() 自転車は利用しない

Q8 自転車に乗るとき、歩道のある道では、どこを歩いていますか? (1つのみ)
 いつも歩道 いつも歩道 ほとんど歩道・ときどき歩道 ほとんど歩道・ときどき車道
 走りやすいところを走る とくに意識していない その他()

Q9 歩道で、自転車に対し危険を感じた場面はありますか? (いくつでも)
 歩行者優先を等っていない スピードの出しすぎ 信号無視 一時停止、安全確認をしない
 夜間、ライトを点けない 携帯電話を使用しながらの運転 音楽を聴きながらの運転 傘さし運転 二人乗り
 飲酒運転 自転車の並走 その他()

Q10 自転車に乗るとき、車道(歩道のない道路を含む)では、どこを走っていますか? (1つのみ)
 車道の左側 車道の右側 車道の中央 とくに意識していない

Q11 車道で、自転車に対し危険を感じた場面はありますか? (いくつでも)
 車道の右側を歩行 信号無視 一時停止、安全確認をしない 夜間、ライトを点けない スピードの出しすぎ
 携帯電話を使用しながらの運転 音楽を聴きながら運転 傘さし運転 二人乗り 飲酒運転
 自転車の並走 その他()

Q12 環境のために、前項で心がけていることはありますか? (いくつでも)
 自転車に乗る 車に乗る機会を減らす 節電・節水 マイバッグを使う マイボトルを使う マイ箸を使う
 ごみを減らす ごみの分別 その他() 特になし

Q13 『自転車エコ学園』はいかがでしたか?
 とてもおもしろかった おもしろかった どちらともいえない つまらなかった とてもつまらなかった

***** 自転車市民権宣言にご賛同ください!!

1. 私たちは、車両の仲間として左側通行を厳守します。
2. 私たちは、歩行者を優先し、クルマとともに車道を走ります。
3. 私たちは、ルールや信号を守り、いつも一時停止して安全を確認します。
4. 私たちは、ヘルメット着用のため、夜間にはライトを点灯し、万が一のために保険に加入します。
5. 私たちは、自転車を正しく管理し、決して放棄しません。(10万歩より長歩)

ご署名: _____

ご意見・ご要望・ご感想など自由にお書きください。

アンケートに最後までお答えいただき、ありがとうございます。

自転車に関するアンケート／意見集①

■Q6.あなたにとって、「自転車」とはなんですか？

- ・誰でも乗れて、お金のかからないエコなもの
- ・遊び
- ・気分転換
- ・スポーツ
- ・ある時は身体の一部
- ・時々使うもの
- ・生活の一部
- ・相棒
- ・人生のツール
- ・サイクリング
- ・「営業トーク」の材料
- ・邪魔じゃないけど危険
- ・使いたくても使わせてくれないもの
- ・楽しいもの
- ・楽なもの

■Q7.自転車を利用する目的はなんですか？

- ・サイクリング
- ・遊びに行く
- ・散歩
- ・塾に通う
- ・習い事に通う
- ・子供の送り迎え
- ・犬の散歩
- ・夏休みの移動に使う
- ・移動の効率化
- ・行動手段が自転車だから
- ・早いから
- ・歩くのが面倒くさいとき

■Q9.歩道で、自転車に対し危険を感じた場面は？

- ・ない
- ・3人乗り自転車のお母さん
- ・弁当を食べながら
- ・歩道上の自転車の相互通行
- ・すれ違う時、道を譲らない
- ・蛇行運転
- ・(歩道の)中央を走っている
- ・ベルの代わりに、怒鳴って歩行者に避けさせる
- ・ベルを鳴らす
- ・黒い服、反射板なしで(暗いところで)見えにくい
- ・ブレーキが付いていない
- ・急な進路変更
- ・喫煙しながらの自転車運転

■Q11.車道で、自転車に対し危険を感じた場面は？

- ・ない
- ・見えなくて気が付かない
- ・(自転車で)車道を走るとたいへい危ない
- ・蛇行運転
- ・車道の左側以外の走行
- ・手信号なしの急な右左折
- ・無理な横断
- ・黒い服、反射板なしで(暗いところで)見えにくい
- ・喫煙しながらの自転車運転

■Q13.『自転車エコ学園』はいかがでしたか？

《全体について》

- ・とても面白かった。これからたくさん自転車に乗ろうと思った。
- ・自転車の事がよく分かって楽しかった。
- ・自転車について、いろいろ学べた。
- ・自転車の事がよく分かった。
- ・とてもためになりました。
- ・よかった。とにかくよかった。
- ・いろいろ面白かった。
- ・守るルールがたくさんあってびっくりした。
- ・自転車の事がよく分かった。
- ・とても分かりやすかったです。
- ・いろいろなことが知れたから。
- ・いろいろなことが分かった。
- ・自転車について知ることができたから。
- ・自転車のいいところがたくさん分かった。
- ・自転車のルールがたくさん知れた。
- ・いろいろな企画を考えてくれて良い。
- ・役に立ったが、面白くはなかった。
- ・いろいろなことが学べて面白かった。
- ・興味深かったです。
- ・初めて知ることがあった。
- ・自転車が好きになった。
- ・役に立った。
- ・参考になりました。
- ・オリジナリティがある。
- ・自転車の凄さが分かった。
- ・自転車の大切さが分かった。
- ・(自転車に関する)知識を得られた。
- ・自転車に毎日乗るから。
- ・We♡チャリなどがあっておもしろかった。
- ・知らないことが多かった。
- ・自転車のあり方を少し知った。
- ・(自転車に)興味がもててよかったと思う。
- ・(自転車に)興味がわいた。
- ・身近な自転車の情報。
- ・利用者の安全意識を育む努力がうかがえた。
- ・自転車に関していろいろな知識があったので勉強になった。
- ・もう一度自転車の乗り方のマナーを考え直した。
- ・自転車を生活の一部と考える人が多く賛同できた。
- ・ヨーロッパが羨ましい。日本にそのまま持ってこれないが。。
- ・安全教育
- ・エコについて学べた。
- ・わからないことも細かく教えてもらえた。
- ・自転車の走行ルールを学ぶことができるから。
- ・自転車について再認識できたから。
- ・よく自転車の安全がわかった。
- ・改めて認識できました。
- ・よくわからなかったから。
- ・おもしろかったとつまらなかったの間だったから。
- ・ふつうだった。
- ・くじ引きが出来て面白かった。
- ・くじができたから。
- ・自転車が当たるかも。
- ・答えやすいアンケートで良い。

自転車に関するアンケート／意見集②

《展示ブースについて》

- ・自転車がすごかった。
- ・懐かしい自転車の展示が良かった。
- ・フラッシャー付自転車が見られて良かった。
- ・ジュニアスポーツ車の展示が良かった。
- ・アストロGの実物を久し振りに見た。
- ・ジュニアスポーツカーが懐かしかったです。
- ・ジュニアスポーツ車の実物を見れたのが良かった。
- ・ジュニアスポーツ車が懐かしかった。
- ・懐かしのジュニアスポーツ車、よく展示してくれました！
- ・懐かしい自転車が見られてた昔を思い出した。
- ・見たことのない自転車を見られた。
- ・アストロGT懐かしかったです。
- ・昔の自転車を見られた。
- ・お父さんの自転車がわかったから。
- ・古い昔の展示があった。
- ・懐かしのジュニアスポーツ車！
- ・書道があったのが笑ってしまいました。
- ・「ぶたはしゃべる」がおもしろかった。映像もおもしろかった。
- ・外国の取り組みを知る事ができた。
- ・実験できて楽しかった。
- ・(ジャイロ効果の)実験が面白かった。
- ・ジャイロ効果を実感できた。
- ・いろいろ体験できたり、観察できた。
- ・自転車が倒れないわけがわかった。
- ・体験ブースがわかりやすかった。
- ・いろんな実験をやった。
- ・くるくるまわる。
- ・モーター部の中を初めて見た。
- ・色々な自転車部品にさわることができた。
- ・ハブダイナモが良いと思った。
- ・ハブダイナモの仕組みが分かった。
- ・自転車の仕組みは見られなかったけど、少し面白かった。
- ・自転車の仕組みが分かった。
- ・自転車のしくみなどがわかったので勉強になった。
- ・自転車の構造を知れたから。
- ・ディスプレイなどに凝っていた。
- ・見ていて楽しめたので。
- ・子どもも楽しめる。懐かしい自転車の展示。
- ・子供でも見やすく、分かりやすい展示・装飾だった。
- ・いろんな展示が見れたから。
- ・展示物が面白かった。
- ・レイアウトが良かった。
- ・展示に工夫が欲しいと思った。
- ・展示が少ない。

《電動アシスト自転車について》

- ・電動アシスト自転車を詳しく知ることができた。
- ・子供が産まれて、これから新しい自転車を買おうとしているところなので参考になりました。
- ・子どもと電動アシスト自転車に乗りました。
- ・電動自転車が徒歩よりエコだという理屈はおもしろい。
- ・PASの説明がとてもよかったです。
- ・最近の自転車などがあったから。

《自転車教室について》

- ・よく話の内容が分かった。
- ・説明が良くできていた。
- ・自転車走行の危険について、改めて考えさせられました。
- ・自転車のいい使い方を教えてもらえた。
- ・机があったり、内容も分かりやすかった。
- ・説明が丁寧でした。
- ・普段聞けないことを説明してもらえる。グッズの種類が分かる。
- ・色々な道具があったから。
- ・自転車に関する道具で、初めて見る物がたくさんあったから。
- ・学校みたいだったから。
- ・本当に学校の様。
- ・授業をしていて、本物の先生みたいだった。
- ・クイズ形式だったから。
- ・クイズがいっぱいあって楽しかった。
- ・自転車はいろんな形があるから、おもしろかった。
- ・昔の自転車は色々な形がある。
- ・自転車の歴史がわかって良かった。
- ・自転車の歴史が分かって面白かったです。
- ・昔からの自転車の紹介など、懐かしくて面白かった。
- ・自転車でいろいろな仕事をしている写真が良かった。
- ・自分の知らない自転車の事が分かったから。
- ・小学生でも理解できた。
- ・教え方がわかりやすかった。
- ・いろいろなことが学べておもしろかった。
- ・詳しく説明があって面白かった。
- ・小学生にも分かりやすく教えてくれた。
- ・いろいろな自転車があっぴょくりした。
- ・目で見ることにより、より分かりやすかったです。
- ・資料を使っていて、分かりやすかった。
- ・問題で分かりやすく説明していたから。
- ・学校と同じように教えてくれたから。
- ・説明が利き易かった。
- ・自転車検定が面白かったし、ルールも学べた。
- ・自転車について自分の生活でどのように使用しているのか、改めてわかったから。
- ・皆、一生懸命聞いた。古い自転車も見れた。
- ・ライト、前は白、後ろは赤、確かにそうですね。
- ・タイヤの威力がすごかった。
- ・(自転車で)下りと上り坂を繰り返すと身体の造りにいいことが分かった。
- ・分かりやすく、(自転車が)いい運動になることも分かった。
- ・健康についてのことが色々知れたから。
- ・2ヶ月で2000km走行はできないけど、ダイエットしたい！！
- ・ジュニアスポーツの話が懐かしくおもしろかった。
- ・疋田智氏のジュニア自転車のシンポジウムがためになった。
- ・昔の自転車のブームなど知ることができた。
- ・共感できた。
- ・的確に述べていた。
- ・MC
- ・娘が来年自転車教室を控えているので。
- ・もっと時間があつたら詳しく聞きたかったです。
- ・全部聞けなかった。
- ・終了してしまっていたので見られなかった。
- ・あまり見られなかった。

自転車市民権宣言

『自転車エコ学園』のブースにおいて、「自転車市民権宣言」のパネルを掲出し、来場者の方に周知し、自転車に関するアンケートに答えて下さった方及び電動アシスト自転車試乗会の参加者に向け、抽選会の景品と共に「自転車市民権宣言」リーフレットを配布した。

また、自転車に関するアンケートと共に行った署名活動では、1,030件の署名が集まった。

日付	12/13(木)	12/14(金)	12/15(土)	合計
市民権宣言署名件数	221	413	396	1,030

■「自転車市民権宣言」への意見・要望・感想

- ・普段、なんとなく自転車に乗ってたが、今回改めて考えさせられた。これからもルールを守ってのっていきたい。
- ・利用者が多い「車両」なのに、ルールも教わず乗り始める人が多いので、教育が必要だと思う。
- ・駐輪場を増やして欲しい。
- ・自転車のルールとマナーを広める活動の展開を期待する。
- ・自転車の安全キャンペーンをどんどんやって欲しい。
- ・自転車レーンの充実が願い。
- ・歩道と自転車道の区別をして欲しい。
- ・車道を安全に走れる環境整備をして欲しい。
- ・自転車が安全に通れる広い車道が少ない。
- ・車道の左側通行推進に同感です。
- ・もっと自転車にやさしい国になって欲しい。
- ・欧米のように自転車が走りやすくなって欲しい。
- ・自転車は(生活に)なくてはならないもの。安全に乗ります。
- ・マナーの良い自転車利用が増えると良い。
- ・車道を自転車で走っていると、自動車の運転マナーの悪さが目につく。
- ・警察官が作事中に歩道を自転車で走っているのをよく見かける。



エコプロダクツ2012
『自転車エコ学園』報告書

一般財団法人 日本自転車普及協会

<http://www.bpaj.or.jp/>

(無断転載を禁じます)